

新型コロナ感染状況を踏まえた県民の皆様への感染症予防のお願い

- ・県内の新型コロナの感染状況は、7月以降増加が続いており、直近(令和7年第34週、8/18～8/24)の定点医療機関(20医療機関)あたり報告数は、**9.75人**となっています。
- ・全国的にも増加しており、厚生労働省の公表では、定点あたり6.30人(令和7年第33週、8/11～8/17)となっています。
- ・本県においては、現時点では、直ちに県内医療へ大きな影響が生じるような状況ではないと考えていますが、昨年の夏(7月～9月)においても感染拡大が起きていることから、医療のひっ迫も懸念されるところであり、感染が拡大しないよう、十分注意が必要な時期であると考えています。
- ・県民の皆様には、引き続き、この夏の感染予防についてのご協力をお願いします。

【呼びかけ内容】

◎ 情報収集しましょう。

- 新型コロナウイルス感染症に関する情報
島根県のウェブサイト ⇒



◎ 基本的な感染対策を続けましょう。

- こまめな手洗い・手指消毒
- 場面に応じたマスクの着用
医療機関の受診や高齢者施設等を訪問するとき
発熱等の症状がある方で、通院等でやむを得ず外出するとき など
- こまめな換気
冷房を行うことで、換気が不十分となりがち
- 十分な休養・栄養・水分補給

◎ 高齢者や基礎疾患のある方などは、かかりつけ医等の医療機関に早めに相談しましょう。

◎ 受診する場合は、事前に医療機関へ連絡し指示を受けましょう。

◎ 発熱や風邪症状などの症状がある場合は、無理せず自宅で安静に過ごし、周囲にうつさない配慮をしましょう。

【感染状況】

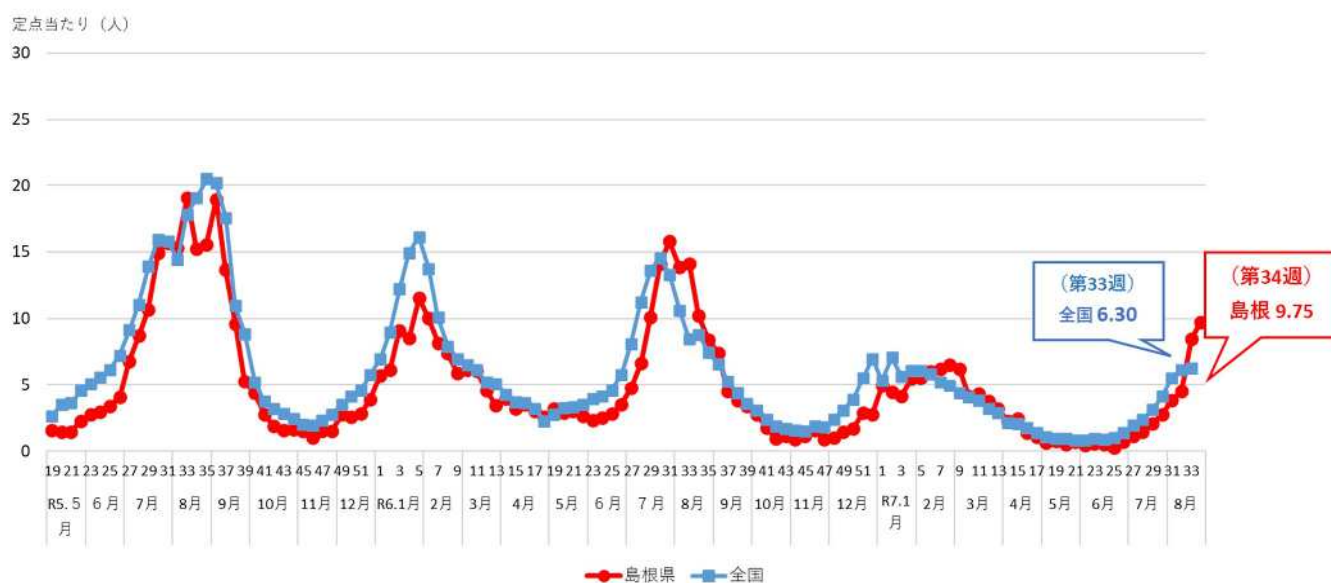
○定点医療機関あたりの報告数

	第31週 (7/28～8/3)	第32週 (8/4～8/10)	第33週 (8/11～8/17)	第34週 (8/18～8/24)
全 国	5.54	6.17	6.30	(集計中)
島根県	3.85	4.50	8.45	9.75

○島根県の状況

- ・定点医療機関あたりの報告数は増加傾向にあります。
- ・報告数が多い世代は、20～39歳及び40～59歳となっていますが、全年代で増加傾向がみられます。

定点医療機関あたりの新型コロナ患者数の推移



定点医療機関あたりの新型コロナ報告数の推移（年齢階級別）

